

沖縄市立小中学校 AI ドリル導入業務
公募型プロポーザル質問回答書

令和8年3月5日

No	該当ページ	項目	質問事項	回答
1	別表2 1	基本事項 >サービス提供環境>データ連携	<p>「自動連携等により、名簿および学習データを校務支援システム（C4th）で一元的に管理できるようにすること」との記載がございますが、C4thの校務ダッシュボード上に本事業で導入するAIドリルの活動履歴を表示し、校務関連情報と併せて確認することで、児童生徒の状況を一元的に把握できる環境を構築する必要があるものと認識しております。</p> <p>当該要件を実現するにあたり、提案システムで別途中間サーバー等の導入が必要となる場合には、見積上限額の範囲内で「本システムの構築費用（初期費用）および運用・保守費用を含む利用料金」に含めてご提案する、という理解で相違ございませんでしょうか。</p>	ご認識の通り、連携に必要な環境構築も含めて見積上限額の範囲内でご提案いただくことになります。
2	別表2 2	児童生徒向け機能>個別学習>教材	「小学校の国語・算数・理科・社会・英語及び中学校の国語・数学・理科・社会・英語の教科書単元に対応し～」とありますが、小学校1~2年生では理科・社会・英語(外国語活動)は開始されていないため、「小学校1~2年生の国語・算数、小学校3~6年生の国語・算数・理科・社会・英語、及び中学校1~3学年の国語・数学・理科・社会・英語の教科書単元に対応」する必要があるという理解で良いでしょうか。	各学年及び教科の教科書単元に対応しており、かつ該当学年以外の内容も学習できることが必要となります。
3	別表2 2	児童生徒向け機能>個別学習>出題機能	「教員自身でオリジナル問題を登録できること。」とございます。 こちらは、教員にて独自に問題文と解答を設定した問題を登録すると、その問題に児童生徒が取り組むことができ、自動採点されるという仕組みと理解して相違ないでしょうか。	ご認識の通りです。

4	別表 2 2	児童生徒向け 機能>個別学 習>採点・解 説機能	「児童生徒の解答内容を自動で正誤判定・採点することができること。」とありますが、テスト機能においても、教員自身がオリジナルの問題を作成できるほか、既存のテストから問題をカスタマイズするなど、自由にテスト・問題を作成でき、配点や評価観点も変更できる仕組みを有することが必要という理解で良いでしょうか。	ご認識の通りです。
5	6	(6) 不適合責 任	「①本システム本運用開始後1年の間に、正当な理由無く、本仕様書で要求した～」とありますが、導入後に要件未充足が判明した場合は、「(6)不適合責任」の規定に基づき、無償での改修及び不足機能の提供を行う、という理解で相違ございませんでしょうか。	ご認識の通りです。
6	別表 2 1	基本事項 >サービス提 供環境>デー タ管理	沖縄市内小中学校が使用している学習 e ポータルは、現状使用されています 「L-Gate」を今後も継続前提とし、連携出来る機能等を提案させて頂いても宜しいでしょうか。	「L-Gate」を今後も継続予定となっております。